2)「海の見える交流館」 設計者及び運営事業者の決定について

「海の見える交流館」設計者及び運営事業者の決定について

「海の見える交流館」

【運営者】2025年3月10日決定(旅工舎&幸正丸)

全国公募し、審査委員会の審査を経て決定しました。

【設計者】2025年3月29日決定(㈱河内建築設計事務所)

全国設計コンペを行い、94者の設計提案がありました。 一次審査において、5作品が決定し、公開プレゼン及び ヒアリングを行った後、審査委員会の審査を経て決定しま した。

「海の見える交流館」設計者及び運営事業者の決定について

『海の見える交流館』の設計者と運営事業者を紹介します。



海の見える交流館の設計は、隠岐の島町と旅工舎&幸正丸と河内建築設計事務所が一緒になって進めます。

㈱河内建築設計事務所 設計者 河内一泰 代表



だれもが立ち寄れる大きな 屋根をかけた軒下広場な ど、多世代が交流できる場 所をつくります。

『海の見える交流館』イメージ





交流館の1階は飲食を中心とした空間で、軒下の広場も生かして利用者が楽しむ 場を提供します。2階は、多世代が海を見ながら交流できる空間とします。

海の見える交流館の設計は、町民の意見を聞きながら、運営者と隠岐の島町で 進めます。



八幡洋公代表



旅工舎&幸正丸



隠岐の食材を使った食事の提供と特産品の販売を行います。 軒下広場も活用し、集いの場に!

飲食店の営業について

隠岐の食材を使ったメニューを中心に、地元 のお客様はもちろん島外のお客様にも喜んでい ただけるお料理を提供します。

さらに、テイクアウトや学生向けメニューの 拡充を行い、誰でもどんな時でも気軽に利用で きる店舗を運営します。



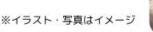
隠岐の自然の恵みを活かした特産品を加工製造 し島内外に販売します。

発に取り組み隠岐ブランドの価値向上を目指しま す。





地元農林水産事業者との連携を密にし、商品開





1階運営者とデザインを決定

2027年4月オープン予定 官民連携事業

1F セントラルキッチン・レストラン・食品販売(PFI事業コンセッション) 2F パブリック(子どもたち・養護児童・子育て・高齢サロン インクルーシブ)

